

令和6年度 徳島県健康対策審議会 議事録

1 日 時

令和7年3月18日（火）午後5時から午後6時30分まで

2 場 所

徳島県医師会館（ウェブ会議とのハイブリッド開催）

3 出席者（敬称略）

（1）委員 15名のうち10名出席（50音順）

青田 桂子、岩佐 武、漆原 真樹、小川 和宏、奥田 紀久子、郡 尋香、
齋藤 義郎、藤原 奈津美、森 俊明、横山 敦子

（2）臨時委員 1名のうち1名出席

川城 政人

（3）専門委員 4名のうち3名出席（50音順）

鶯 春夫、鶴 真美、中川 智

（4）県

政策監補兼保健福祉部長、医務技監、健康寿命推進課長ほか

4 会議次第

（1）開会

（2）あいさつ

（3）新委員紹介

（4）議題

全国がん登録情報について

※個人情報保護の観点等から資料、議事録等は非公開

（5）報告

「健康徳島21」、「徳島県歯科口腔保健推進計画」の進捗状況について

（6）閉会

5 概要

（事務局）

<資料3及び資料4により報告>

（会長）

事務局から説明がありました内容につきまして、御意見、御質問がございましたら、頂戴したいと思います。御意見ございませんでしょうか。

(委員)

たくさん目標値、実績をお聞きして、良くなった数値もあるということで、喜ばしい点もあると思ったのですが、健康寿命が伸びてないということで、関係機関一丸となって取り組んだ方がいいかなと思っています。

看護協会では、東部、南部、西部の三圏域で月二回、まちの保健室を開始しており、会員の看護職の方がボランティアで健康相談を行っており、血圧測定や体脂肪測定などを行って、疾病予防に努めております。

また、まちの保健室のボランティア対象に研修会も実施してまして、2月にはフレイル予防月間ということで、フレイルについて、長寿いきがい課のホームページの、鶯先生の動画も参考にさせていただきました。歯科医師会の方からパンフレットをいただいて、口腔ケアについての口腔指導も実施したりしているところです。今後も関係機関の皆様からお知恵をいただいて、看護職が県民の皆さんに保健指導が適切にできるように進めてまいりたいと思いますので、御協力をお願いできたらと思います。

(事務局)

大変貴重な御意見ありがとうございます。今お話しいただいた取組のことは、以前伺っておりまして、大変ありがたいと思っております。また、例えば、先ほどの理学療法士会の鶯会長と連携されての取組ですとか、長寿いきがい課の関連では、今年度でございましたら、総合福祉センターの方でも鶯会長に御講演をいただいたという話も伺っております。

様々な機会を捉えまして、県民の皆様方にそういった意識、周知啓発でございますとか、健康に対する意識高揚というものを、いろんな方々と連携して取組の機会を増やしていければ大変ありがたいと思っております。

(会長)

健康寿命の定義というのが難しいですね。介護保険を使ってなかったら健康とかだったら、全国平等なデータが出てくるように思ったりします。

ほかにございませんでしょうか。御意見もないようですので、本日の意見等を踏まえまして、今後の事業を進めていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

せっかくの機会ですので、県民の健康増進について何か御意見がございましたら、御発言をお願いいたします。

(委員)

歯科医師会も、先ほどの進捗状況を踏まえて、妊婦健診も市町村でどんどん広がっておりますし、口腔機能低下症、いわゆる高齢者等の介護も含めて、いろんな啓発や検診等を行っておりますので、県とあわせて進めてまいりたいと思っております。

(会長)

ほかにございせんか。ないようですので、以上をもちまして本日の議事を終了いたします。